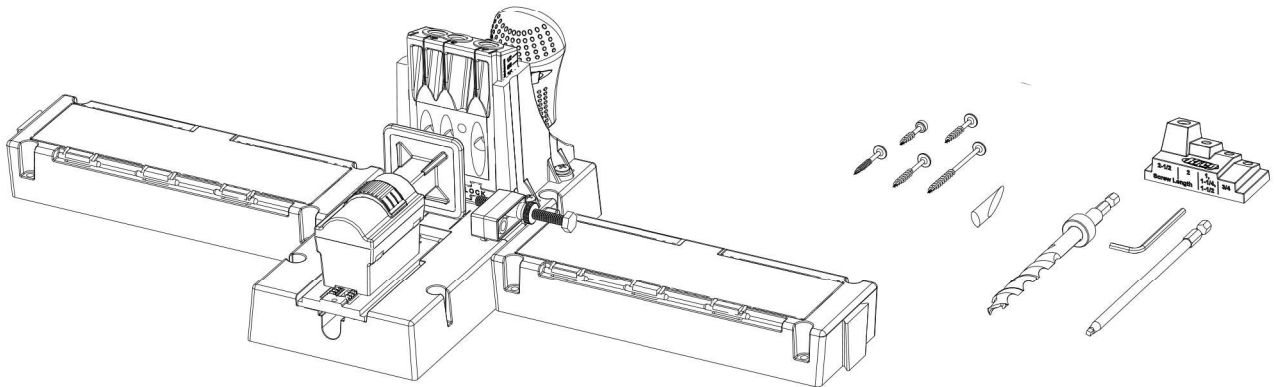


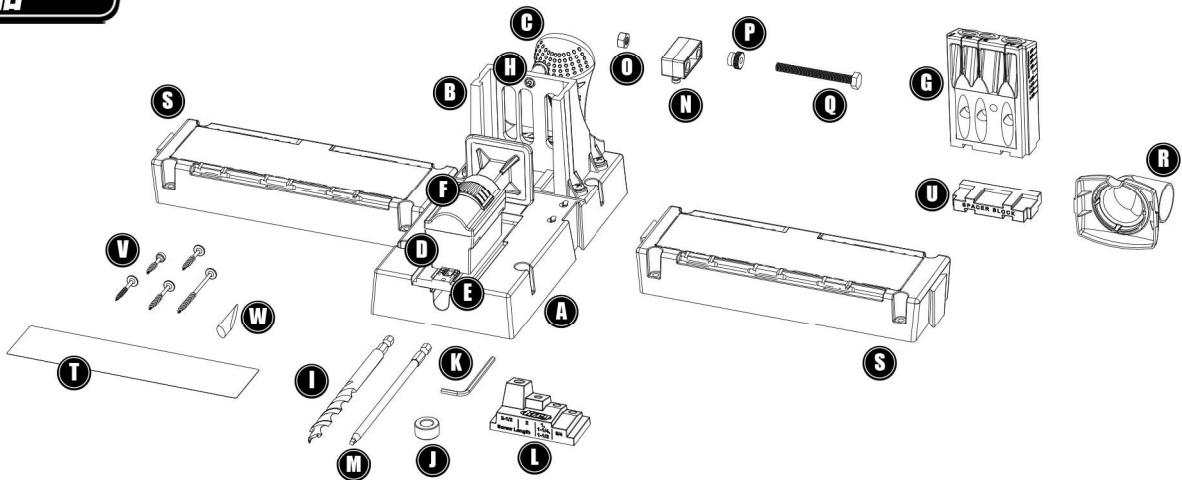


クレッグジグ K5 / クレッグジグ K5 マスターシステム クイックスタートガイド

© Japan Liebe



部品



K5とK5マスターシステム共通のパーツリスト

- | | | |
|-----------------------|------------------------------|-------------------------|
| A ベース | I 六角軸ステップドリルビット | Q 調整スクリュー |
| B ドリルガイドソケット | J デプスカラー | R 集じんポート |
| C トグルハンドル | K 六角棒レンチ | S エクステンションウイング |
| D クランプアセンブリ | L デプスカラーセッティングブロック | T スクリュー長さ選択ガイド |
| E ラチェットプレート | M 152mm #2スクエアドライブビット | U スペーサーブロック |
| F ラチェットリリース | N ワークピースストップ | V サンプルポケットスクリュー |
| G スタンダードドリルガイド | O ワークピースストップ調整ナット | W サンプルポケットホールプラグ |
| H ロッキングピン | P ローレットナット | |

マスターシステムのみ付属している部品

K5マスターシステムには以下の部品が含まれます

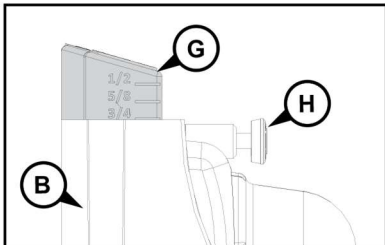
- | | |
|-------------------|-------------------------------------|
| X ポータブルベース | Y 76mm Automaxxウッドプロジェクトクランプ |
|-------------------|-------------------------------------|

ご使用方法

クレッグジグK5とK5マスターシステムの使い方

強いジョイントを作るにはジグを材料の厚さに合わせ、適切な長さのスクリーューを選択する必要があります。

Step1: ドリルガイドをセット



強いジョイントを実現するにはスクリーューが材料の真ん中辺りを貫く必要があります。

- ① ポケットホールの位置を調整するにはドリルガイドのスプリング内蔵ロッキングピンを引っ張ります (H)。
- ② そしてガイドの横にある目盛りが材料の厚さに一致するようにドリルガイドを上下に調整し、そちらがガイドソケットの上部分(B)と同じ高さになるようにします。
- ③ ロッキングピンを放し、固定してください。

Step2: スクリューの選択

クレッグのポケットスクリーューは種類が豊富で、どのような太さやタイプの材料にも対応しています。下記のチャートを参考に正しいスクリーューの長さを選択してください

スクリーューの長さ / ジグの設定		
材料の厚さ	スクリーューの長さ	クレッグジグ設定
13 mm [1/2"]*	25 mm [1"]	13 mm [1/2"]
16 mm [5/8"]	25 mm [1"]	16 mm [5/8"]
19 mm [3/4"]	32 mm [1 1/4"]	19 mm [3/4"]
22 mm [7/8"]	38 mm [1 1/2"]	22 mm [7/8"]
25 mm [1"]	38 mm [1 1/2"]	25 mm [1"]
29 mm [1 1/8"]	38 mm [1 1/2"]	29 mm [1 1/8"]
32 mm [1 1/4"]	51 mm [2"]	32 mm [1 1/4"]
35 mm [1 3/8"]	51 mm [2"]	35 mm [1 3/8"]
38 mm [1 1/2"]	64 mm [2 1/2"]	38 mm [1 1/2"]

コーススレッドスクリーュー



スクリーュー径とピッチが大きい#8コーススレッドスクリーューは針葉樹材と合板、MDFなどの軟材に適しています。

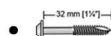
マツ、シーダー、シナノキ、ポプラ、合板、メラミン、パーティクルボード等

ファインスクリーュー



スクリーュー径とピッチが小さい#7ファインスクリーューは材料のひび割れを防ぐため、硬い材料に適しています。

アッシュ・オーク・メープル・ウォールナット・ヒッコリー・チェリー・マホガニー・パーチ等



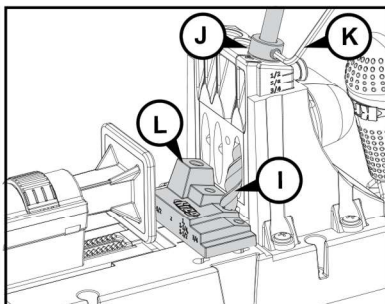
- スクリューの長さはスクリーューの頭部下から先端までを測っています。

- クレッグのポケットスクリーューは全て四角形のネジ頭をしており、ドライバーがネジ頭から外れ、なめてしまうカムアウトの可能性を削減するよう設計されています。また、セルフタッピング構造のため、下穴を掘る必要はありません。

* パンヘッドポケットスクリーュー推奨。

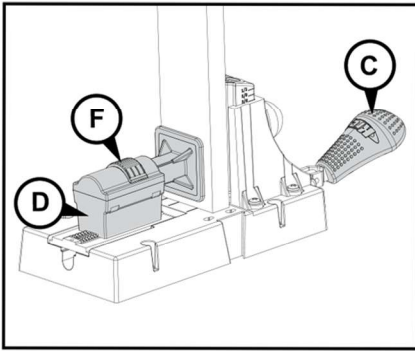
** 別売のマイクロポケットドリルガイドを使用する場合、13mmの材料には19mmのスクリーューを使うことを推奨します。

Step3: デプスカラーを設定する

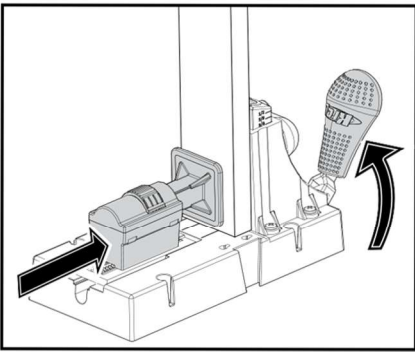


- ① デプスカラーセッティングブロック(L)をドリルガイド前のジグベースの上に置いてください。
- ② 六角軸ステップドリルビット(I)をドリルガイドの一つに入れ、ドリルの先を使うスクリーューの長さ合ったブロックの穴に入れてください (スクリーューの長さはインチ表記になっています)。
- ③ ドリルの肩部分がブロックの上にあることが確認できたら、デプスカラー(J)をスライドさせ、ドリルガイドの上に位置するようにします。
- ④ デプスカラーを六角棒レンチ(K)で締めてください。

Step4: クランプアセンブリを調整する

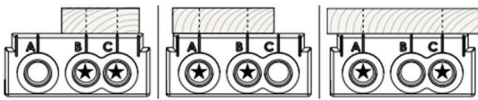


- ① ラチェットリリース(F)を下に押し、クランプアセンブリ(D)を一番後ろまでスライドしてください。
- ② 材料を本体に設置します。トグルハンドル(C)を一番下の位置まで降ろします。
- ③ パッドが材料と接触する位置までクランプアセンブリを前にスライドさせてください。



- ④ 手でクランプアセンブリを材料に押し付け、調整メカニズムのクリック音が二回聞こえるまでトグルハンドルを上げてください。
- ⑤ トグルハンドルを下げ、材料がしっかりと固定されていることを確認してください。
- ⑥ 固定が弱ければ必要に応じてトグルハンドルをもう一クリック分上げてください。
- ⑦ トグルハンドルを一番下まで降ろすと、内蔵スプリングにより材料が固定されます。

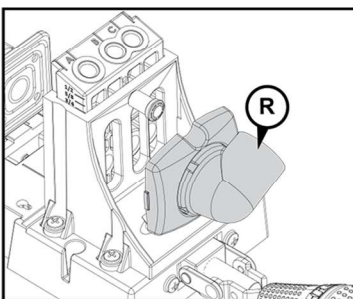
Step5: ポケットホールの切削



- ① ドリルを最高速度で回転させた上でドリルガイドに入れ、ポケットホールの切削を行います。
- ② 左の図のように、板の幅によって適切な幅のポケットホールガイドを選択してください。

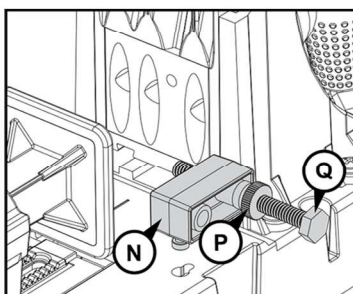
特徴

集じんポート



集じんポート(R)はドリルガイドソケットの後ろに取り付けられます。ポートには32mmの集じんホースを取り付けることが可能で、左右に回転できます。効率的な集じんは作業スペースを清潔に保つだけでなく、ドリル速度を上げ、熱が溜まるのを削減し、ドリルビットの寿命を延ばします。

ワークピースストップ

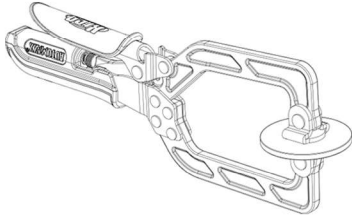


繰り返しポケットホール加工を行う際はワークピースストップ(N)をベースの鍵穴スロットにはめ、ガイドとしてお使いください。

ポケットホールを正確に位置付けするにはスチールナット(O)をワークピースストップの六角穴に入れてください。ローレットナット(P)をナイロン製のボルト(Q)に通したら、ボルトをストップの反対側からナットに通してください。

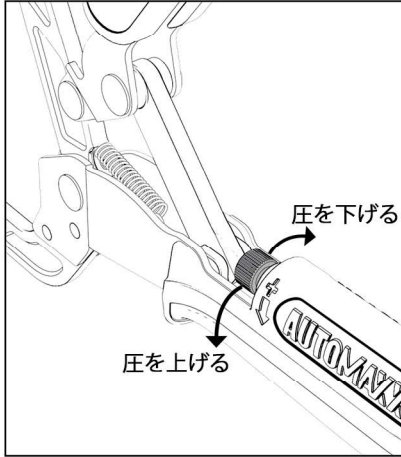
ローレットナットとボルトを調整し、木材のストッパーとしてお使いください。

76mm Automaxx ウッドプロジェクトクランプ



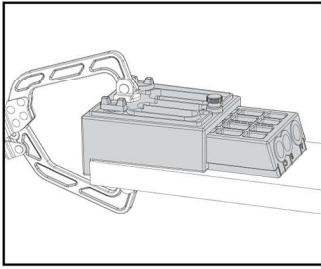
厚さが76mmまでの材料に、自動的に圧力調整を行いクランプ可能です。

- ① ポケットスクリューを締める際にジョイントがずれないように、クランプパッドがジョイントの線の中心にくるよう工作物をクランプしてください。
- ② きつ過ぎない程度に、クランプの圧力を調節し、工作物を固定するのに十分な圧力を加えてください。



クランプ圧を上げるにはローレットヘッドスクリューを左に回し
(クランプのハンドル端から見たときの位置)、
クランプ圧を下げるにはスクリューを右に回してください。

ポータブルベース

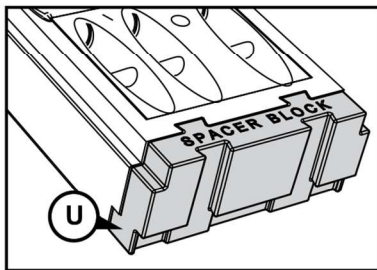


大きなパネルや本体ベースではクランプが難しい場合にこちらをお使いください。

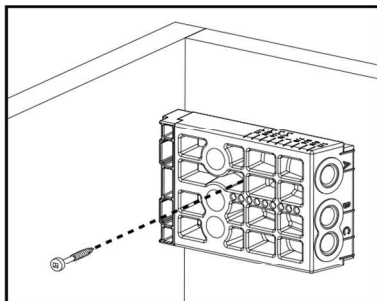
- ① ドリルガイドをドリルガイドソケットから取り外し、ポータブルベースにスライドしてください。
- ② ドリルガイドの横にある、材料の厚さに合った印をポータブルベースの上端部分にあわせ、ロッキングピンで固定します。

家具などのリペアに

リペアのために使うにはドリルガイドをドリルガイドソケットから外し、工作物に直接クランプしてください。



- ① 厚さが13mmの材料の場合はドリルガイドの底を材料の端部分にあわせて切削します。
- ② より厚い材料をお使いになる場合はスペーサーブロック(U)を一つ、または必要に応じて複数個ドリルガイドに装着してください。
- ③ スペーサーブロックは一つ当たり、6mmの厚さをカバーします。
例えば、厚さが19mmの材料の場合はスペーサーブロックは一つ、厚さが25mmの場合は二つ、厚さが32mmの場合は三つになります。
- ④ 本品にはスペーサーブロックが一つ付属しています。



リペアのためにドリルガイドをクレッグジグから外して使うときはデプスカラーの設定を
忘れずに行い、ドリルガイドをクレッグクランプで工作物にしっかりと固定してください。
クランプを使うことが難しい状況では、左の図のようにドリルガイドを直接
工作物に固定することも可能です。